

新型コロナウイルス、インフルエンザ流行の備えは

「マスク、手洗い 基本が大事」



佐賀大学・青木教授

今年の冬は、新型コロナウイルスとインフルエンザが同時に流行したら心配だと言う声が多く聞かれます。しかし、基本の感染症対策をする事が一番大切だと、佐賀大学の青木教授も言われています。

最近気になることですが、マスクをつけていない児童や、顎マスクになっている児童も見受けられます。季節は冬に向っています。夏場と比べたら、マスクもつけやすくなっています。きちんとマスクをつけるようにお願いします。

もう一つ気になることがあります。毎日検温をするように、全校2週間に1回のペースで健康観察チェック表を配布していますが、全く提出しない児童が数名います。兄弟そろって提出しない家庭、一人だけ提出する家庭など様々です。新型コロナウイルス感染予防の為に取り組んでいる健康観察チェック表です。お忙しいと思いますが、ご協力よろしくをお願いします。

9月24日から10月8日までの健康観察チェック表未提出者数

(10月12日現在)

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
2人	7人	7人	10人	11人	1人	38人

検温のポイント

- ・いつも同じ測り方をする。(体温計を下から押し上げるように)
- ・汗を拭く。(汗をかいていると、熱伝導率が異なってしまい、正しく検温できない可能性があります。)
- ・下着にさわらない。(下着に当たると、熱伝導が異なってしまい、正しく検温できない可能性があります。)

正しい体温計の差し込み方

